

と き 瞬間

No.120

寿波苑広報誌 ～ TOKI ～



社会福祉法人 松友福祉会
障害者支援施設 寿波苑

〒723-0035

広島県三原市須波/ハイツ四丁目15番1号

TEL (0848) 69-0568

E-mail: soudan@sunamien.jp

2025年1月発行

謹賀新年



皆様に幸多き年でありますよう、
心からお祈り申しあげます。

二〇二五年 元旦



社会福祉法人 松友福祉会

理事長 松尾 恵輔

理事 松尾 怜子

理事 横山 元成

理事 峯岡 俊徳

理事 西原 隆夫

理事 里村 学

監事 坂井 元也

監事 檜山 仁志

評議員 竹上 照久

評議員 井藤 善人

評議員 久保田 たつ江

評議員 山本 誠司

評議員 松島 眞理子

評議員 鑑本 智昭

評議員 田坂 雅晴

障害者支援施設寿波苑職員一同

令和七年 新年互礼会

1月4日(土)

新年互例会が行われました。
寿波苑の基本理念を唱和し、松尾理事長より訓辞をいただきました。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

Ⅱ 基本理念Ⅱ

全ての利用者の人権を尊重し、細心の注意と最大の努力を傾注し、安全にして確実、そして明るい生活の場を創り出すものとする。



新年のご挨拶



二〇二五年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、寿波苑の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

ご承知の通り、昨年は新年早々、石川県で震災があり、また能登半島を襲った九月の豪雨災害がありました。一日も早い復興を願いつつ、こうやって、寿波苑で仕事をさせていただいていることに感謝し、皆さまの安心安全な生活の手助けが出来ればと思っております。また、昨年は三年毎の見直しの『障害福祉サービス報酬改定』の年でありました。報酬改定の内容から、事業運営の改善、更なる利用者支援の充実が求められます。今年も寿波苑の理念に掲げているように『利用者さん一人ひとりを大切に明るい生活』をモットーに尽力していきたいと思えます。令和六年度はコロナ前の生活に戻す方針により、利用者は

施設長
谷 口 健 一

さんの声から少しずつの取り組みですが、市内のショッピングの再開を実現し、非日常を楽しまれていました。今は、寒くてなかなか外に出る事は少ないですが、そのかわりに施設内での楽しみを色々と工夫し、利用者の皆さんに楽しみを増やす取り組みをしています。活動範囲を広げるなかでも、今までと変わらず感染予防には気をつけていきたいと思えます。当施設には看護や介護の専門職員など所属しておりますので、自宅での介護や看護のこと、近所で気になる方、また施設の相談など、お気軽にご相談ください。今後とも皆さまの一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



新年に向けて

自治会会長

友 安 順 子



新年あけましておめでとうございます。今年もよろし
会のデザイン』を掲げているみたいです。私は直接、現地に行くことは難しいですが、テレビ視聴で楽しみたいと思います。
今後はAIなど最新のテクノロジーを活用することで、より

くお願いします。

昨年、ショッピングの再開もあり、私も久しぶりの買い物へ出かけました。

買い物を楽しむ、市内の人と出会う、地域との繋がり大切さを改めて感じました。

まだまだ感染症対策で少しずつ外出を再開しておりますが、引き続き利用者の楽しみである

外出をしていただければと思います。さて、今年は大阪で万博が開催されます。世界中の人々が大阪に集まります。今回のテーマは、『いのち輝く未来社



新年にあたり

家族会会長

吉 川 誠



新年あけましておめでとうございます。皆様に
受けることがあります。父への声掛け、職員さんの姿勢からも温かさを感じ、私自身安心して
います。皆様に
寿波苑から年三回広報誌が届きますが、日頃の生活の様子が分かるように写真でお知らせがあります。時々ですが、ホームページで拝見することもあり、
日頃の状況が分かり大変助かっています。家族会の運営で、ご家族の中もお気づきの点がございまして、ご意見を頂戴できればと思います。今一度、ご家族の皆様方にお力添えをお願いしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

ましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。私事ですが家族会会長を務め早三年が経過しました。

初めてのことで、まだまだ、未熟な面があり、本当に務まっているのかと自問自答しているところ。寿波苑では、昨年の春に家族会総会を再開し、少しずつですが、コロナ前に戻るように、利用者さんも日常を取り戻す傾向です。私は、毎月ですが、父の面会に行っています。

面会時に、職員さんから父の施設での生活ぶりの近況報告を



☆☆☆ 日中支援活動 ☆☆☆

周辺散策

10月中～11月上旬にかけて、寿波苑周辺の散策へ行ってきました！今年はいつまでも気温の高い日が続き、10月は「ちょっと暑いね～」と話しながら麦わら帽子をかぶって散策してきました。11月は少し冷たい風が吹いており、「ちょっと冷えてきたね～」と厚着をしての散策となりました。



料理

ハロウィンが近かったこともあり、職員お手製モンスター風のマスクが利用者様に配られました。皆さん「かわいいね！」とニコニコ顔でつけてくれていたのですが、今回のメニュー、プリンアラモードを前にするとどこへやら、即！外してプリンに夢中でした（笑）

クリームや色とりどりのチョコスプレーの飾り付けを目でも舌でも味わいながら、甘～いプリンアラモードを楽しみました！



ふれあい祭り

今年のふれあい祭りは夏を感じてもらおうと共に、童心にかえり楽しんでもらおうと『夏祭り』をテーマに企画しました。

夏といえば…『すいか割り』ですね！！ 目隠しをしてすいかに向かって「そこ、そこ！」「もっと右」「当たったー」と大歓声の中、祭りが始まりました。風船釣り、重さ当てゲーム、ボーリングも楽しんで行いました。○×ゲームでは、上位5名の方に表彰状が授与されたんですよ！ 最後にはくじ引き大会も行われ、みなさんに景品が当たりました。すいか割りのすいかは、昼食でおいしくいただきました。利用者さんからは、「楽しかったよ！」という声をたくさんもらい、ふれあい祭りを笑顔で終えることができました。



☆☆☆☆

日帰り旅行

☆☆☆☆



去年より日帰り旅行が再開となり、今年は「大和ミュージアム」へ行ってきました。今回も2班に分かれて行き、両日ともに天気に恵まれ

気持ち良い一日でした。道中の車内でも、瀬戸内海を眺め、景色を楽しみながら呉へと向かいました。

早速、大和ミュージアムへ入館後すぐに、10分の1スケールの戦艦「大和」がお出迎えしてくれ、「大きいね!」「凄いね!」と利用者様と一緒にいった職員も同様に驚きました。

又、科学実験を体験できるコーナーやクイズができるコーナーもあり、最後まで楽しい時間を過ごすことができました。



* お楽しみ会 *



のりボンかわいいね」など職員と話しながら、ショッピングを皆さん楽しまれました。

9月25日寿波苑お楽しみ会を開催しました。
衣料品移動販売のジョイナス・ナカムラ様をお招きし、ブティック形式でじっくり見て回り実際に手に取りながら「このズボンがほしい」「この服



居室替え

コロナ感染症が流行してからというもの、大々的に行うことができませんでした。ようやく本来の居室替えを行うことができました。

くじ引きで個室へ行けた方は悠々自適な生活を、4人部屋になった方は新たなメンバーと仲良く過ごしてくださいね! 心機一転よろしくをお願いします。

不在者投票を 行いました

10月24日(木)に第50回衆議院議員総選挙・第26回最高裁判所裁判官国民審査、11月14日(木)兵庫県知事選挙の不在者投票を行いました。
投票をしたいという利用者様が参加され、悩みながら一票を投じられました。

物故者供養

8月17日(土)

お盆の恒例行事である物故者供養が、祭壇の設けられた食堂で行われました。

須波にある曹洞宗・少林寺の住職をお招きし、10時30分から利用者・職員一同が参列しました。読経がしめやかに流れる中で、焼香を行い、開設以降亡くなられた利用者の方々のご冥福をお祈りしました。

須波観音法要

10月21日(月)

須波宗斉会病院の横にある須波観音にて、恒例の秋の法要が執り行われました。

秋晴れの清やかな境内に、読経が厳かに響きました。



備蓄食研修

令和6年10月23日(水)全部署参加での備蓄食研修を行いました。災害時を想定し、備蓄食を用いて実際に盛り付けを行い、利用者の皆さんの昼食として提供しました。初めて参加の職員も、何度か参加したことがある職員も、手順などを再確認しながら行いました。昼食後利用者さんからは「もし災害が起これたらこんな食事になるん？」と聞かれたりしました。

毎年のように日本だけでなくいろいろな国で災害が起きているので、いつ私たちの住んでいる所で起こるか分かりません。備蓄食研修は災害が起これってしまった時の準備として大事な研修だと思っています。利用者の皆さんのご協力があったての備蓄食研修だと思います。また研修を行う際は、皆さんのご協力をよろしくお願いします。



救急救命講習

寿波苑の職員を対象に、三原市消防本部より講師の方に来ていただき、「救急救命講習」を受けました。心肺蘇生法の手段やAEDの使い方などを学びました。

職員一同、普段の生活の支援だけでなく、人の命と向き合っている仕事だという意識を持ち、日々努力し取り組んでいます。



職員研修

協会けんぽ広島支部実施「健康づくり講座」を利用しヨガ・ストレッチによる心と体のリフレッシュを行いました。

この講座では食堂の広い空間を利用し、椅子を円形に並べ、体をのびのびとほぐしました。肩の凝り、腰の痛みを持った職員が多く、骨盤をほぐし正常な姿勢への導き方を実技を通して学びました。

また、日常生活の中に取り入れることにより姿勢の改善、膝や腰痛の予防ができる事を学びリフレッシュできました。



●シルエット見守りセンサ●

広島県の介護ロボット補助金を活用し、介護者の負担軽減の取り組みで令和6年11月に導入しました。初めての取り組みで、担当者から事前説明を受け導入しました。商品としては、シルエット動画で利用者さんの動きを見守り、ベッドからの起き上がりなど動きを検知します。

また、センサーが検知すればタブレットにアラームが鳴るシステムにより、いち早く職員が駆けつける体制やベッドからの転落などを未然に防ぐ目的もあります。今後活用しながら、より良い支援に繋がっていききたいと思います。



● 防災盤自動火災報知設備・放送設備更新 ●

令和6年8月28日

寿波苑開設当初から修理しながら36年間使用しておりました防災盤ですが、この度、修理するにも部品が無く、更新の運びとなりました。非常用防災盤は利用者および職員の生命を守る一つの大切な機器です。早急に更新しないと思い、計画性をもって取り組む中で、昨年の更新となりました。以前のタイプとなるべく操作が異なるタイプを選定することで職員にとっても、なんとか抵抗なく機器の操作ができています。



退職

〈生活支援員〉

酒井 優成

(令和6年8月31日付)

て、
ありがとうございました。そし
て、
お疲れさまでした。



利用者の動き

〈入所〉

的場 一生様

(令和6年11月1日)



表彰受賞者様

～表彰された皆様

おめでとうございます～

○令和6年度広島県社会福祉協議会会長表彰

主任生活支援員 山 科 貴 宣

嘱託生活支援員 高 橋 智 子

○全国身体障害者施設協議会

令和6年度永年勤続者30年以上表彰

主査生活支援員 網 干 忍

○令和6年度中・四国身体障害者施設協議会

10年表彰者

看 護 師 宗 永 瞳

生 活 支 援 員 柳 橋 朋 子

臨時生活支援員 石 原 真 理

お悔やみ

施設利用者様が永眠されました。
心からご冥福をお祈り申し上げます。



松尾 淳子様	令和6年9月27日
藤井 一夫様	令和6年9月17日
岩本 雄男様	令和6年8月20日
焼家 三穂様	令和6年8月16日

☆ 7千紹介コーナー ☆

No.49

今回紹介するのは「書道クラブ」です。

毎月、季節の言葉や好きな単語を書いています
が、今号では新年らしい
作品をご紹介します！

力強い字で気持ちも新
たに、新しい年の始まり
を迎えられたのではない
でしょうか。

本年もよろしくお願い
致します！！



● 個人情報の取り扱いについて ●

当苑は、個人情報保護方針のもと、
個人情報の適正な取り扱いに努めて
います。

利用者様からお預かりした個人情
報は、ご本人の承諾のない限り、他
には使用いたしません。

藤 岩
井 本
様 様

ご厚志ありがとうございます
ございました

☆ お楽しみ行事予定 ☆

1月

正月行事（お屠蘇）

鏡開き



2月

節分行事

グルメ会



3月

グルメ会

毎月行事

〈月1回活動〉 誕生会

クラブ活動

(華道・美術・喫茶・書道)

〈随時活動〉 日中支援活動

編集後記

新年あけましておめでとうございます。旧年中は
皆様のご協力、本当にありがとうございました。本
年も相変わらずのご支援、ご協力の程よろしくお願い
申し上げます。

さて！今年は巳年です。蛇は執念深い動物という
イメージがありますが、この「執念深い」ということ
ろから、巳年生まれの人性格として「努力を惜しま
ない」「粘り強い」「努力家」などと言われることが多
いようです。日頃のコミュニケーションの参考にして
みるのもいいかもしれませんね。ちなみに巳年の人と
相性のいい干支は「1位 丑、2位 酉、3位 未」
となるようです。巳年の方だけでなくどの干支の方に
とっても、今年一年が幸多き一年でありますように…。

(ベテラン編集委員)

昨年中は気温の高い日が多く、また、一日の寒暖差
が激しかったりと、体調を崩された方もいらつしやっ
たのではないでしょうか。人の体は体温が下がるだけ
で、免疫力が下がると言われています。お風呂に浸かっ
たり、生姜入りの温かい飲み物やお鍋などの料理を食
べたり、適度に体を動かすことでも免疫力を上げるこ
とができるようです。まだまだ寒い日が続きますが、
免疫力をあげて、少しでも元気に過ごしていきたいで
すね。

(新人編集委員)